# Cisco Unified Computing System Bシリーズサーバの権限昇格の脆弱性

| | | |
|---|---|---|
| Medium | **アドバイザリーID :** Cisco-SA-20141209-CVE-2014-7989<br>**初公開日 :** 2014-12-09 16:38<br>**バージョン 1.0 :** Final<br>**CVSSスコア :** 6.8<br>**回避策 :** No Workarounds available<br>**Cisco バグ ID :** CSCuq38176 | CVE-2014-7989 |

**日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。**

## 概要

Cisco Unified Computing System Bシリーズブレードサーバを使用すると、認証されたローカルの攻撃者が該当デバイスにシェルレベルでアクセスできる可能性があります。

この脆弱性は、 **ping6**コマンドおよび **traceroute6**コマンドの入力検証が不適切であることに起因します。攻撃者は、コマンドラインインターフェイスで巧妙に細工されたコマンドを送信することにより、この脆弱性を不正利用する可能性があります。

シスコは、セキュリティ通知で脆弱性を確認し、ソフトウェアアップデートをリリースしました。

この脆弱性をエクスプロイトするには、攻撃者が *local-mgmt*コンテキストでターゲットシステムにローカルシステムアクセスする必要がある場合があります。このアクセス要件により、不正利用が成功する可能性が制限される可能性があります。

## 該当製品

影響を受ける製品バージョンの完全なリストについては、Cisco Bug ID CSCuq38176を参照してください。

### 脆弱性のある製品

Cisco Unified Computing System Bシリーズバージョン2.2(2c)Aには脆弱性が存在します。

### 脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品においてこのアドバイザリの影響を受けるものは、現在確認されていません。

## 回避策

適切なアップデートを適用することを推奨します。

信頼できるユーザだけにローカルアクセスを許可することを推奨します。

影響を受けるシステムを監視することを推奨します。

## 修正済みソフトウェア

有効な契約を結んでいるシスコのお客様は、シスコのサポートチームに連絡して、この脆弱性の修正を含むソフトウェアバージョンへのアップグレードをサポートしてもらう必要があります。契約を結んでいないお客様は、Cisco Technical Assistance Center(TAC)に1-800-553-2447または1-408-526-7209で連絡するか、tac@cisco.comに電子メールで連絡して支援を受けることができます。

## 不正利用事例と公式発表

Cisco Product Security Incident Response Team（PSIRT）は、本アドバイザリに記載されている脆弱性の不正利用事例やその公表を確認していません。

## URL

https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/Cisco-SA-20141209-CVE-2014-7989

## 改訂履歴

| バージョン | 説明 | セクション | ステータス | 日付 |
|---|---|---|---|---|
| 1.0 | 初版リリース | 適用外 | Final | 2014年12月9日 |

## 利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。 本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。 また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。
本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意訳を施した場合、

当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。 このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。

翻訳について
シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。